

第 1 回医療安全教育セミナー報告

土屋文人先生を迎えて

峡南医療センター富士川病院 一瀬明信
 昨年の残暑厳しい 9 月 8 日、山梨県立大学講堂にて数年の思いが叶い、前日本病院薬剤師会副会長の土屋文人先生を当研究会でお迎えすることが出来ました。

参加者約 70 名のうち薬剤師 11 名でした。

今回は初の試みとして日本薬剤師研修センターの生涯学習単位申請及び日本病院薬剤師会の単位申請も同時に行いました。全国の薬剤師を集めた医薬品安全管理者研修会など長年に渡り主宰し、薬剤による事故事例も全て把握していた先生のテーマは「非真面目のすすめ」でした。

真面目でも不真面目でもなく「非真面目」・・・これは長年の医療安全対策でも減りきらない注射薬の事故などを真正面から受け止めた先生の出した結論でもあったでしょう。

日頃お忙しい先生の予定が許せば今後も研修会にお呼びしたいと考えております。



広い視野から「非まじめ」の発想で、安全を考える

第 2 回医療安全教育セミナー報告

医療安全教育セミナーに参加して学んだこと

健康科学大学看護学部 医療安全同好会 1 年
 伊藤瑠那 井上瑞月 長田千夏

私たちは 3 年生が始めた本学の医療安全同好会に昨年 9 月から加入しました。医療安全を学ぼうと思ったきっかけは、5 月に行った臨地実習施設で、“物事は安全が基盤となり成り立っている”ことを実感したからです。12 月に医療安全教育セミナーに参加し、佐藤和弘氏からノンテクニカルスキルについて学びました。1 番印象に残ったのは 2WIH という言葉です。私たちは何か問題が起こるとすぐに解決策を考えてしまい、同じ間違いを繰り返してしまいます。原因を考えることで根本的な解決ができると学びました。

今後実習も増え、実際の現場を見る機会も増えていきます。そこで医療安全の視点から観察し、学びに繋げ、私たちだけではなく、周りの学生にも積極的に医療安全について考えるきっかけになれるよう活動していきたいです。



一緒に頑張りましょう!

第 14 回一社)山梨医療安全研究会大会のお知らせ

日時：6 月 1 日 (土) 10:00~15:00

場所：山梨県立中央病院 2 階 多目的ホール

内容

- 1) 特別講演 講師：高山詩穂氏
 (患者家族と医療をつなぐ NPO 法人架け橋)
 講演テーマ「医療事故の経験から伝えたいこと」
 -いまあらためて医療安全を考える-
 (2000 年発生的人工呼吸器エタノール取り違え事故の当事者として、日々医療安全活動に尽力されています。)
- 2) 医療安全取り組み実践活動報告 3) 研究会活動報告

実践活動報告大募集! 5 月 10 日(金)演題締切



大会の詳細は HP で随時、お知らせいたします。

医療安全管理担当者の紹介 No.12

医療安全管理者となって

韮崎市立病院 細田明子

平成 29 年に「医療安全管理者養成課程講習会」を受講し、GRM として活動しています。当初は、GRM がヒヤリハット事例の RCA 分析を行なっていましたが、当該部署のメンバーでなければ事実や現状がわからないことも多く、全リスクマネージャーが RCA 分析を習得する必要性を感じました。平成 30 年 6 月にリスクマネージャー、看護師長、副看護師長を対象に RCA 分析の学習会を開催しました。現在までに 30 症例以上の RCA 分析が行なわれ、導き出された根本原因からマニュアルの作成や修正、システム改善、実施確認など組織としての対策に取り組んでいます。

今年度より医療安全研究会理事の仲間入りをさせていただきました。その中で「医療安全活動推進アドバイザー派遣事業」も行われていることを知り、当院でも院内職員教育研修として、小林美雪会長による医療安全研修会を依頼し、3 月 20 日に予定しています。今後も医療安全管理者としての役割と責任を果たしていきたいと考えています。

第 5 回日本医療安全学会学術総会で研究会を PR!

2019 年 2 月 9 日~10 日、東京大学本郷キャンパスにおいて、第 5 回日本医療安全学会が開催され、「地域に根ざした医療安全活動の推進」をテーマに、山梨県の医療安全活動について、本研究会理事の田之上久美子さん、山梨大学医学部の鈴木章司先生、山梨県福祉保健部医務課の高津太郎氏、それに小林の 4 名でシンポジウムを開催しました。

医療者と行政と本研究会が県内の医療の質の向上のために連携している様子や今後の取り組みについて報告しました。全国の医療者に本県と本研究会の PR ができました。 文責：小林美雪



医療安全活動推進への取り組みにご活用ください

アドバイザー派遣事業

本研究会では、県内の医療・介護施設内で困っている安全の課題について、理事が直接出向いて、研修会の企画やマニュアル作成に協力しています。お気軽にお声かけ下さい。(介護福祉施設も是非!)

e-ラーニング教材の開発・提供

施設内での医療安全研修に活用していただくために、「医療安全教材 CDR」の開発と安価での提供を行っています (2500 円/枚)。1 枚で施設内全ての職種の安全研修に活用できます。

詳しくは HP をご覧下さい。(介護福祉施設も是非!)

